

2019年度

甲南大学大学院

外国人留学生入学試験要項
(修士課程・博士後期課程)

2019年度の募集は終了しました



甲南大学

修士課程

求める学生像

甲南大学大学院修士課程では、各専攻分野における基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を修得し、各専攻分野における研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、各分野でリーダーシップをとれる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 各専攻分野における高度な専門的知識・技能を修得するため、大学または相当する教育機関において各専攻分野に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 各専攻分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) 各専攻分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【人文科学研究科】

求める学生像
<p>人文科学研究科修士課程では、人文科学の4つの領域における幅広く高度な専門的知識・技能及び研究能力を有し、高度専門職業人に求められる視野の広さと高い倫理観を備え、社会及び学術の発展・向上にリーダーとして寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <p>(1) 人文科学分野における高度な専門的知識・技能を習得するため、大学または相当する教育機関において、人文科学に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。</p> <p>(2) 人文科学分野における研究能力を培うために、基礎を固めつつ応用力も鍛え、人文諸科学を横断する幅広く高度な専門的知識・技能を主体的に身につけようとする意欲をもっている。</p> <p>(3) 人文科学分野において、高度専門職業人に求められる視野の広さと高い倫理観を備え、社会及び学術の発展に貢献する意欲と積極性をもっている。</p>

応用社会学専攻

求める学生像
<p>応用社会学専攻では、包括的な理論と精緻な資料・文献の分析に基づく研究によって、研究者または高度専門職業人として必要な研究能力ならびに技能を身につけ、それに相応しい広い視野と高い倫理観を備えた人材を養成するために、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <p>(1) 大学または相当する教育機関において社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する基礎的能力、専門的な業務に従事できる技能、広い視野と高い倫理観を備えるための入門的学力を身につけている。</p> <p>(2) 入学後に社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する基礎的能力、専門的な業務に従事できる技能、広い視野と高い倫理観を備える意欲があり、それらを身につけることができる。</p> <p>(3) 学びの成果を固め、専門領域の基礎力ならびに社会人としての基礎力の証となる修士論文等を執筆する能力を身につけ、研究者または高度専門職業人となる意欲をもっている。</p>

日本語日本文学専攻

求める学生像
<p>日本語日本文学専攻では、日本語学・日本文学研究の分野における基礎から応用までの幅広く的確な専門的知識を基盤とした研究能力を有し、かつ、研究を遂行するうえでの高い倫理観を備え、修了後には高度な専門性が求められる職業に就き得る能力と社会および学術の発展・向上に寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <p>(1) 入学後に日本語学・日本古典文学・日本近現代文学の各研究領域に関する専門的知識や研究方法を修得するために必要な、基礎的学力および基礎的研究能力を大学または相当する教育機関において身につけている。</p> <p>(2) 包括的な理論と精緻な文献・資料の分析に基づく日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究を、高い倫理観に基づいて自律的に推進して行くことができる。</p> <p>(3) 修了後には日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究の学術的発展に貢献し、高度専門職業人として社会の発展・向上に寄与できる人材となるべき理想と意志をもっている。</p>

人間科学専攻

求める学生像
<p>人間科学専攻では、心理臨床専修、環境・芸術・思想専修のいずれかの分野における高度専門職業人または自立した研究者として必要な能力、あるいは環境・芸術・思想専修における専門知識に裏付けられた高い教養を有するとともに、専門的知識・技能の修得と人文諸科学を横断する学修を通じて得られた視野の広さをもち、高い倫理観と社会貢献への意志を備えた人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <p>(1) いずれかの分野における高度専門職業人として必要な能力を身につけるため、大学または相当する教育機関において、同分野に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。</p> <p>(2) いずれかの分野における自立した研究者として必要な能力を身につけるため、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技能を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。</p> <p>(3) いずれかの分野において、広い視野を持ち、高い倫理観と社会貢献への意志を備えた人材となる意欲をもっている。</p>

英語英米文学専攻

求める学生像
<p>英語英米文学専攻では、英語学、英米文学・文化に関する幅広い知識を身につけ、優れた英語運用能力と高い倫理観を兼ね備えてグローバルに活躍できる高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。</p> <p>(1) 英語学、英米文学・文化に関する体系的な知識や研究技能を修得するため、大学または相当する教育機関において、十分な基礎知識と英語力を身につけている。</p> <p>(2) 高度な言語能力を修得し、自立した研究を遂行するために、日々の努力を継続し、授業内外で幅広い豊かな教養と国際的視野を自主的に身につけることができる。</p> <p>(3) 高い倫理観を備え、英語圏の言語や文化に関する深い学識と高度な英語運用能力を用いて、社会および学術の発展に寄与しようとする強い意欲をもっている。</p>

【自然科学研究科】

求める学生像

自然科学研究科は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、独創性豊かで優れた研究・開発能力をもつ研究者、並びに自然科学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力をもつ高度専門職業人を養成するために下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 自然科学分野の幅広い知識と専攻分野における専門的な知識を修得するため、大学または相当する教育機関において専攻分野に関する基礎的な学力を身につけている。
- (2) 自然科学分野における独創性豊かで優れた研究・開発能力を意欲的に身につけることができる。
- (3) 自然科学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

物理学専攻

求める学生像

物理学専攻では、科学分野の幅広い知識と物理学分野における専門的な知識を有し、専門的な業務に従事するに必要な能力または独創性豊かで優れた研究開発能力を身につけ、かつ高い倫理観を備え国際社会に適応する人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 科学分野の幅広い知識と物理学分野における高度な専門的知識・技術を修得するため、大学または相当する教育機関において、物理学に関する基礎的な学力を身につけている。
- (2) 物理学分野における研究開発能力を得るために、高度で幅広い専門的知識と技術および論理的思考力を身につけることができる。
- (3) 高度職業人または研究者として独創性豊かで優れた研究開発能力と高い倫理観を備え、問題を発見し解決する意欲、国際社会に適応する意欲をもっている。

化学専攻

求める学生像

化学専攻では、自然科学分野の幅広い知識と化学分野における専門的な知識を有し、専門的な業務に従事するに必要な能力または独創性豊かで優れた研究・開発能力を身につけ、かつ、高い倫理観を備えた人材を養成するため、下記のような能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 自然科学分野の幅広い知識と化学分野における高度な専門的知識を修得するため、大学または相当する教育機関において、化学に関する基礎的な学力を身につけている。
- (2) 化学分野における高度専門職業人又は自立した研究者として、必要な能力を意欲的に身につけることができる。
- (3) 化学に関係する独創性豊かで優れた研究・開発能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

生物学専攻

求める学生像

生物学専攻は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、独創性豊かで優れた研究・開発能力を持つ研究者、並びに生物学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力を持つ高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 自然科学分野の幅広い知識と生物学分野における高度な専門的知識を修得するため、大学または相当する教育機関において生物学分野に関する基礎的な学力を身につけている。
- (2) 生物学分野における独創性豊かで優れた研究・開発能力を意欲的に身につけることができる。
- (3) 生物学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

知能情報学専攻

求める学生像

知能情報学専攻では、知能情報学分野における基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を修得し、同分野における研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、国際情報社会でリーダーシップをとれる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 知能情報学分野における高度な専門的知識や技術を修得するため、大学または相当する教育機関において、知能情報学に関する基礎的な学力を身につけている。
- (2) 知能情報学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) 知能情報学分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、国際情報社会のリーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

【フロンティアサイエンス研究科】

生命化学専攻

求める学生像

フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻では、ナノバイオ分野に関する専門的知識と技能をバランス良く修得し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、先進の科学技術を自在に扱うことのできる自立した研究者や産業界でリーダーとなる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) ナノバイオ分野における高度な専門的知識や技術を修得するため、大学またはそれに相当する教育機関において、バイオテクノロジーやナノテクノロジー、ナノバイオに関する幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) ナノバイオ分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) ナノバイオ分野において、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高い倫理観を備え、先進の科学技術を自在に扱うことのできる自立した研究者や産業界におけるリーダーとして社会に貢献する意欲をもっている。

博士後期課程

求める学生像

甲南大学大学院博士後期課程では、各専攻分野における深く高度な専門的知識・技能を修得し、各専攻分野における高く独創的な研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、各分野でリーダーシップをとれる研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 各専攻分野における深く高度な専門的知識・技能を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において各専攻分野に関する幅広く高度な専門的知識・技能を身につけている。
- (2) 各専攻分野において、卓越した問題発掘・解決能力を有する研究者になるため、深く高度な専門的知識・技能を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) 各専攻分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【人文科学研究科】

求める学生像

人文科学研究科博士後期課程では、人文科学の4つの領域における深く高度な専門的知識・技能を習得し、それぞれの領域における独創的で卓越した研究能力を有し、高い倫理観を備えて学術の発展・向上に寄与できる研究者または高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 人文科学分野における深く高度な専門的知識・技能を習得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、人文諸科学に関する幅広い学識を身につけている。
- (2) 人文科学分野において、独創的な研究を展開する自立した研究者または高度専門職業人になるため、豊かな学識と技能を身につけようとする主体性と意欲をもっている。
- (3) 人文科学分野において、研究者または高度専門職業人に求められる卓越した能力と高い倫理観を備え、学界及び社会の発展に貢献する意欲をもっている。

日本語日本文学専攻

求める学生像

日本語日本文学専攻では、日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究分野における高度な専門的知識を基盤とした研究能力を有し、かつ、独自の研究方法に基づく研究を遂行するうえでの高い倫理観を備え、修了後には研究者または高度専門職業人として社会および学術の発展・向上に寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究分野における高度な専門的知識を、大学院修士課程または相当する研究機関において身につけている。さらに、独自の研究方法をすでに具備している。
- (2) 新規性、進歩性、有用性、独創性、発展性、資料性等において優れた特徴を有する博士論文を執筆すべく研究を推進する能力を有している。さらに、高い倫理観を備えて自律的に研究を推進することができる。
- (3) 博士学位取得後には研究者または高度専門職業人として、日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究の学術的発展に貢献できる。さらには社会の発展・向上に寄与できる人材となることができる。

英語英米文学専攻

求める学生像

英語英米文学専攻では、英語学、英米文学・文化に関する深い学識、高度な英語運用能力、高い倫理観を兼ね備え、独創的な研究を遂行してグローバルに活躍できる研究者または高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高度な英語力を駆使して英語学、英米文学・文化に関する幅広い知識を修得し、高度な研究を遂行するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、十分な専門知識と研究技能を身につけている。
- (2) 高度な英語力を駆使して英語学、英米文学・文化に関する豊かな学識を培い、独創的な研究を遂行するために、授業内外での課題の遂行のみならず学内外の研究活動にも積極的に参加し自立心、倫理観、積極性を養おうとする熱意を有している。
- (3) 高い倫理観を備え、英語学、英米文学・文化に関する深い学識と高度な英語力を駆使し、研究者または高度専門職業人として学術および社会の発展に寄与しようとする強い意欲をもっている。

応用社会学専攻

求める学生像

応用社会学専攻では、包括的な理論と精緻な資料・文献の分析に基づく研究によって、自立した研究者または高度専門職業人として必要な独創的な研究能力ならびに卓越した技能を身につけ、それに相応しい広い視野と高い倫理観を備えた人材を育成するために、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 大学院修士課程または相当する研究機関において社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する独創的な能力、専門的な業務に従事できる卓越した技能、広い視野と高い倫理観を備えるための高度な学力を身につけている。
- (2) 入学後に社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する独創的な能力、専門的な業務に従事できる卓越した技能、広い視野と高い倫理観を備える意欲があり、それらを身につけることができる。
- (3) 高度な専門性、独創性、情報収集力、分析・論理力、コミュニケーション力の証左となる博士論文を執筆する能力を身につけ、自立した研究者または高度専門職業人となる意欲をもっている。

人間科学専攻

求める学生像

人間科学専攻においては、甲南大学の教育精神に基づいて育成された一般的及び専門的教養を基盤として、心理臨床専修、環境・芸術・思想専修のいずれかの分野における学術的理論と応用を研究し、その深奥をきわめ、またはいずれかの分野で高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を持ち、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献する研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) いずれかの分野における深く高度な専門的知識や技能を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、幅広く高度な知識と技能を身につけている。
- (2) いずれかの分野において高度な研究能力を身につけ、先行研究を踏まえて、独創性、有用性、発展性を備えた優れた博士論文を執筆する研究者となるため、深く高度な専門的知識や技能を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。
- (3) いずれかの分野の発展に貢献するとともに、高い倫理観を身につけ積極的に社会貢献する意欲をもっている。

【自然科学研究科】

求める学生像
自然科学研究科は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、自立して優れた独創的研究・開発ができる能力をもつ研究者、並びに自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な卓越した能力をもつ高度専門職業人を養成するために下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 専攻分野における専門的な深く高度な知識を修得するため、自然科学分野の幅広い知識と大学院修士課程または相当する研究機関において修士課程修了に相当する十分な基礎的および専門的な学力を身につけている。 (2) 優れた独創的研究・開発を自立して行うことができる研究者になるため高度な専門的知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な卓越した能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する強い意志をもっている。

物理学専攻

求める学生像
物理学専攻では、物理学分野における深い知識を有し、自立して独創的な研究をおこない物理学分野を開拓・深化させる能力、ならびに、物理学に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な能力を身につけ、かつ、高度な倫理観を備え、国際社会で活躍できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 物理学分野における優れて高度な専門的知識と技術を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、物理学に関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) 物理学分野における独創的な研究開発能力を得るために、優れて高度な専門的知識と技術および論理的思考力を身につけることができる。 (3) 高度に専門的な職業人または研究者として独創的な研究開発能力と高度な倫理観を備え、新しい研究分野を創出し問題を発見し解決する意欲、国際社会で活躍する意欲をもっている。

生命・機能科学専攻

求める学生像
生命・機能科学専攻は、化学、生物学及びその複合領域において、専門的で深い知識を有し、生命科学と機能科学の有機的複合領域の分野を開拓・深化し、自立して独創的な研究を行う能力、並びにこれらの諸分野に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な卓越した能力を身につけ、かつ、高度な倫理観を備えた人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 大学院修士課程または相当する研究機関において、生命・機能科学分野における専門的な深い知識を身につけている。 (2) 生命・機能科学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。 (3) 生命・機能科学分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、化学、生物学及びその複合領域を担う国際的リーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

知能情報学専攻

求める学生像
知能情報学専攻では、知能情報学分野における深く高度な専門的知識や技術を修得し、同分野における高く独創的な研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、国際情報社会でリーダーシップをとれる研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 知能情報学分野における深く高度な専門的知識や技術を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、知能情報学に関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) 知能情報学分野において、独創性豊かな問題発掘・解決能力を有する自立した研究者になるため、深く高度な専門的知識や技術を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。 (3) 知能情報学分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、国際情報社会のリーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

【フロンティアサイエンス研究科】

生命化学専攻

求める学生像
フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻では、ナノバイオ分野に関する専門的知識と技能をバランス良く修得し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、自らが最先端科学技術を創出し、科学の新たな分野を開拓できる先端的研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) ナノバイオ分野における最先端の専門的知識や技術を修得するため、大学院修士課程またはそれに相当する研究機関において、ナノバイオに関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) ナノバイオ分野において、独創性豊かな問題発掘・解決能力を有する研究者になるため、深く高度な専門的知識や技術を、主体性を持って意欲的に身につけることができる。 (3) ナノバイオ分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、最先端科学技術を創出し、科学の新たな分野を開拓することで社会に貢献する意欲をもっている。

2019 年度大学院外国人留学生入学試験要項

1. 趣旨

甲南大学大学院は、学術の理論と応用を教育研究し、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的とします。大学院博士課程は、これを前期 2 年及び後期 3 年の課程に区分し、前期 2 年の課程は、これを修士課程として取り扱います。修士課程は、専攻分野を研究し、精深な学識と研究能力を養います。博士後期課程は、専攻分野について、高度の専門知識を養うとともに研究者として自立して研究活動を行い、専門的な業務に従事するために必要な学識を養います。当年度大学院の外国人留学生は、以下の要領により募集を行います。

2. 募集人員

研究科	専攻	募集人員		
		修士課程		博士後期課程
人文科学研究科	日本語日本文学専攻	専門探究コース	若干名	若干名
		多元教養コース		
	英語英米文学専攻	専門探究コース	若干名	若干名
		多元教養コース		
	応用社会学専攻	専門探究コース	若干名	若干名
多元教養コース				
人間科学専攻 (環境・芸術・思想専修)	専門探究コース	若干名	若干名	
	多元教養コース			
自然科学研究科	物理学専攻	若干名	若干名	
	化学専攻	若干名	—	
	生物学専攻	若干名	—	
	知能情報学専攻	若干名	若干名	
	生命・機能科学専攻	—	若干名	
フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻	若干名	若干名	

3. 出願資格

修士課程

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国の大学を卒業した者及び 2019 年 3 月末日までに卒業見込みの者
- (2) 日本の大学を外国人留学生として卒業した者及び 2019 年 3 月末日までに卒業見込みの者
- (3) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22 歳に達した者

(注) 個別の入学資格審査によって、出願資格の認定を希望する者は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の 2 箇月前までに提出してください。

博士後期課程

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (2) 日本において、修士の学位に相当する学位を外国人留学生として授与された者及び 2019 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (3) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24 歳に達した者

(注) 個別の入学資格審査によって、出願資格の認定を希望する者は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の 2 箇月前までに提出してください。

4. 出願

(1) 出願期間 7月23日(月)～7月30日(月)〔出願書類の郵送期限：30日消印有効〕

(2) 出願書類

下記の書類をまとめて市販の封筒に入れ、出願期間内に郵便局から簡易書留速達で郵送してください。封筒のサイズは定型『長形3号』(235mm×120mm)もしくは『角形2号』(240mm×332mm)とします。なお、日本国外から郵送する場合は、必ずEMS(国際スピード郵便)を使用してください。

- ① 入学志願票 (A票・B票) (本学所定用紙)
- ② 卒業(見込)証明書〔修士課程志願者のみ〕
- ③ 修了(見込)証明書〔博士後期課程志願者のみ〕

他大学の大学院に在籍する者で修了見込証明書が提出できない者は、在籍している大学院の受験許可書を添えてください。

- ④ 成績証明書(出身大学長が証明したもの)
- ⑤ 学歴等調査書(本学所定用紙)
- ⑥ 専攻分野調査票兼研究計画書(本学所定用紙)
- ⑦ 推薦書(出身校の指導教員が作成したもの。本学所定用紙)
- ⑧ 志望理由書(人文科学研究科応用社会学専攻及び自然科学研究科。本学所定用紙)
- ⑨ 留学にかかる経費負担計画書(本学所定用紙)
- ⑩ 保証書(本学所定用紙)

⑪ 日本国内に居住している者：

続柄、国籍等及び在留資格等(在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間満了日、在留カード等の番号)が記載された住民票の写し(出願開始日の3箇月以内に発行されたもの)
(在留資格「短期滞在」で滞在している者は、当該在留資格の詳細がわかるパスポートのページの写しを提出してください。)

日本国外に居住している者：

パスポートの写し(氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載されたページ)

⑫ 修士論文等(博士後期課程志願者のみ)

日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、日本語訳を添えてください。

研究科	専攻	修士論文等
人文科学研究科	日本語日本文学専攻 応用社会学専攻 人間科学専攻 (環境・芸術・思想専修)	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)及びその要旨(和文で2,000字以内)
	英語英米文学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)及びその英文要旨(800語程度)
自然科学研究科	物理学専攻 生命機能科学専攻 知能情報学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)及びその要旨(和文で2,000字以内、または英文で1,000語以内)
フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)及びその要旨(英文で1,000語以内)

注(1) 人文科学研究科の②③④⑤は、日本語・英語・ドイツ語・フランス語・中国語のいずれかで記載されたものとします。それ以外の言語で記載されたものは、大使館、領事館、もしくは出身学校(日本語学校等)や翻訳会社で翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという証明を受けた、公印の付いた邦訳文を添付してください。なお、翻訳会社での証明は、翻訳証明を合わせて提出してください。

注(2) 自然科学研究科及びフロンティアサイエンス研究科の②③④⑤は、日本語・英語のいずれかで記載されたものとします。それ以外の言語で記載されたものは、大使館、領事館、もしくは出身学校(日本語学校等)や翻訳会社で翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという証明を受けた、公印の付いた邦訳文を添付してください。なお、翻訳会社での証明は、翻訳証明を合わせて提出してください。

注(3) ⑪に指定する内容が記載された住民票の写しまたはパスポートの写しのいずれも用意できない場合は、日本政府の承認した外国政府発行の身分証明書を提出してください。

注(4) 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業(見込)証明書」「修了(見込)証明書」及び「成績証明書」は、「出願資格認定書の写し」をもって省略します。

注(5) 本学所定用紙は、大学院入試情報サイト(<http://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/index.html>)からダウンロードし、プリントアウトしたものを使用して出願することも可能です。

(3) 入学検定料 35,000 円 (出願時に志願者全員が納入)

- ① 入学検定料は、「電信扱い」が利用できる銀行・信用金庫等の窓口から振り込んでください。
- ② 現金自動入出金機(ATM)及びネットバンキングからの振込はしないでください。
- ③ 本学所定の入学志願票[A]・[B]・[C]・[D]票に必要事項を記入し、各票を切り離さずに、銀行窓口へ提出してください。
- ④ 振込後、[A]・[D]票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- ⑤ [D]票は領収書です。志願者自身が大切に保管してください。
- ⑥ 納入が完了した検定料は返還しません。

なお、日本国外在住の方で、本学所定の入学志願票を使って銀行振り込みができない場合は、次のとおり手続きを行ってください。

【日本への送金】

入学検定料 35,000 円及び日本の銀行での手数料等 2,500 円を合わせた金額 37,500 円を円建てで入金されるよう取扱金融機関の窓口でお伝えください。その際、取扱金融機関で発生する手数料についてはご本人がご負担ください(日本の銀行での手数料等 2,500 円とは別に自国の銀行での手数料がかかります)。

送金者の名義は必ず志願者本人としてください。他人名義での送金は行わないでください。他人名義で送金をする、入金の確認ができず、手続完了となりません。

また、送金後、取扱金融機関の出納印のある振込金証明書、外国送金依頼書等のコピーを電子メール添付もしくは FAX にてアドミッションセンターまで送信してください。その際、必ず志願者氏名・出願学部・連絡先を記入してください。また、出願書類送付の際、取扱金融機関の出納印のある振込金証明書のコピー・外国送金依頼書等のコピーを同封してください。

【送金口座等】

- ① 送金種別：電信送金 (Telegraphic Transfer)
- ② 支払方法：通知払 (Advice and pay)
- ③ 支払銀行手数料 (Paying Bank's Charges, if any)：受取人負担 (Payee's Account)
- ④ 通貨：日本円 (JPY)
- ⑤ 送金先口座
 - ・ 銀行名：三井住友銀行 (SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION) (SWIFT CODE： SMBC JP JT)
 - ・ 支店名：神戸営業部 (Kobe Main Office) (Branch Code：500)
 - ・ 受取人取引支店住所：兵庫県神戸市中央区浪花町 56 (56, Naniwamachi, Chuo-ku, Kobe-shi, Hyogo)
 - ・ 預金種類：普通預金 (Ordinary Account [Saving Account])
 - ・ 口座番号：3 9 6 0 6 5 8
 - ・ 受取人口座：学校法人甲南学園 (KONAN GAKUEN)
 - ・ 住所： 658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本 8 丁目 9 番 1 号
(8-9-1, Okamoto, Higashinada-ku, Kobe-shi, Hyogo, 658-8501, Japan)

(4) 出願書類送付先 〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8 丁目 9 番 1 号 甲南大学アドミッションセンター

5. 受験

(1) 受験票

受験票は、8月24日(金)までに発送する予定です。試験日の前日になっても届かない場合は、アドミッションセンターまで問い合わせてください。

(2) 受験上の注意事項

- ① 受験票は必ず持参してください。
- ② 受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ③ 各試験開始時刻の 10 分前までに所定の教室に入室し、着席しておいてください。
- ④ 筆記試験開始 30 分経過後の遅刻者は受験できません。口頭試問の場合は試験開始の 10 分前を集合時間とします。集合時間から 30 分経過後の遅刻者は受験できません。
- ⑤ 携帯電話やスマートフォン等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておかばん等に入れておいてください。
- ⑥ 試験時間中の途中退室は認められません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室に要した時間については、試験時間の延長は認めません。
- ⑦ 筆記試験時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆 (H・F・HB に限る)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)、時計 (計時機能だけのもの) です。これら以外の所持品は足

元に置いてください。

⑧不正行為者は、すべての成績を無効とします。また、当該日以降、今年度の受験は認めません（入学検定料は返還しません）。

⑨昼食が必要な場合は、できるだけ持参してください。

⑩試験時間中は、係員の指示に従ってください。

(3) 入学試験の実施に関して

甲南大学では入学試験の実施に関し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

① 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

●生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の発する音（咳・くしゃみ・ためいき・鼻をすする音・消しゴムを使用する際の音等）、電子機器類の鳴動、廃品回収や物売りの類、イベントや選挙等のアナウンス、通過する緊急車輛のサイレン等）が発生した場合でも、原則として特別な措置はとりません。

●試験時間中に電子機器類の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく係員が発生源となったものを試験室外に持ち出し、試験場本部で保管することがあります。

●机、椅子、空調、音響設備等の試験室による違いは一切考慮しません。

●試験時間中に、係員が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。

●他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、及びその可能性があるとして複数の係員が判断した場合、別室受験を求めることがあります。

② 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、感染症の流行、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更すること、また休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害について本学は一切責任を負いません。

試験の延期等の緊急事態が生じた際の本学から受験生への連絡は大学院入試情報サイト（<http://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/index.html>）上で行います。

6. 選考

(1) 試験日 9月1日(土)

(2) 試験科目・試験時間

①人文科学研究科 修士課程

専攻	コース	試験時間・試験科目		
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 15:30~17:30 終了予定
日本語日本文学専攻	専門探究コース 多元教養コース	日本語による小論文 (約1,500字)	専攻しようとする分野に 関して日本語で行う	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 16:00~17:30 終了予定
英語英米文学専攻	専門探究コース	日本語による小論文 (約2,000字)	専攻しようとする分野に 関して日本語と英語で行 う	専攻しようとする分野に関 して日本語と英語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 16:00~17:30 終了予定
	多元教養コース	----	専攻しようとする分野に 関して日本語と英語で行 う	専攻しようとする分野に関 して日本語と英語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 16:00~17:30 終了予定
応用社会学専攻	専門探究コース	日本語による小論文 (約1,500字)	専攻しようとする分野に 関して日本語で行う	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 16:00~17:30 終了予定
	多元教養コース	----	日本語による小論文	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 15:30~17:30 終了予定
人間科学専攻 (環境・芸術・思想専修)	専門探究コース	日本語による小論文 (約1,500字)	専攻しようとする分野に 関して日本語で行う	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う
		外国語 10:00~11:30	専門 13:00~14:30	口頭試問 15:30~17:30 終了予定
	多元教養コース	----	----	----

②人文科学研究科 博士後期課程

専攻	試験時間・試験科目		
	専門 10:00~11:30	外国語 13:00~14:30	口頭試問 15:30~17:30 終了予定
日本語日本文学専攻	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う	日本語による小論文 (約1,500字)	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う
英語英米文学専攻	専攻しようとする分野に関 して日本語と英語で行う	日本語による小論文 (約2,000字)	専攻しようとする分野に関 して日本語と英語で行う
応用社会学専攻	----	専門 13:00~14:30	口頭試問 16:00~17:30 終了予定
人間科学専攻 (環境・芸術・思想専修)	外国語 10:00~11:30	専門 13:00~15:00	口頭試問 15:30~17:30 終了予定
	日本語による小論文 (約1,500字)	専攻しようとする分野に 関して日本語で行う	専攻しようとする分野に関 して日本語で行う

③自然科学研究科 修士課程

専攻	試験時間・試験科目	
	専門 9:00~12:00	口頭試問 13:00~
物理学専攻 化学専攻 生物学専攻 知能情報学専攻	専攻しようとする分野に関 して日本語、英 語のいずれかで出題する 注) 専攻分野調査票兼研究計画書において、専 門の言語を必ず選択してください。出願後の変 更は認めません	専攻しようとする分野に関 して日本語または英語 で行う 注) 言語の選択は試験当日に行ってください

④自然科学研究科 博士後期課程

専攻	口頭試問 10:00~
	物理学専攻 生命・機能科学専攻 知能情報学専攻

⑤フロンティアサイエンス研究科 修士課程

生命化学専攻	専 門 9:00~12:00	口頭試問 13:00~
	専攻しようとする分野に関して日本語、英語のいずれかで出題する 注) 専攻分野調査票兼研究計画書において、専門の言語を必ず選択してください。出願後の変更は認めません	専攻しようとする分野に関して英語または日本語で行う 注) 言語の選択は試験当日に行ってください

⑥フロンティアサイエンス研究科 博士後期課程

生命化学専攻	口頭試問 10:00~	
	研究分野に関連した科目についての専門的学力、修士論文、将来の研究計画等を中心にして日本語または英語で行う 注) 言語の選択は試験当日に行ってください	

(3) 試験場 甲南大学岡本キャンパス (人文科学研究科、自然科学研究科)

甲南大学ポートアイランドキャンパス (フロンティアサイエンス研究科)

(注) 試験室・口頭試問室等は、試験当日、掲示します。

(4) 試験場の注意事項

①各試験場は8時30分に開場します。それ以前に試験場に到着しても、建物内へ入ることはできません。

②自動車やバイク、自転車等は使用せず、必ず公共の交通機関を利用もしくは徒歩でお越しください。

(5) 選考方法 試験結果及び出願書類により総合的に選考します。ただし、1科目でも欠席した者は、合否判定の対象としません。

7. 合格発表 9月7日(金)

合否通知は、発表日に日本国内連絡先宛に郵便で発送します。掲示発表は行いません。

8. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。同封されている本学所定の振込依頼票を用い、期間内に銀行振込により所定の納付金を納入してください。期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。なお、いったん納入された入学金は返還しません。

手続期間

第1次入学手続 9月11日(火)~9月19日(水)

第2次入学手続 2月28日(木)~3月6日(水)

但し、在留資格「留学」の申請・更新・変更にあたっては、「(2019年4月1日付)入学許可証明書」の発行が必要となるため、第1次入学手続期間内に、入学金及び学費等の一括手続をしてください。

なお、詳細は、入学手続要項で確認してください。

9. 納付金

(1) 学費

		人文科学研究科	自然科学研究科 フロンティアサイエンス研究科	備 考
1年次	入学金	300,000円	300,000円	入学時に納入
	授業料	617,000円	803,000円	年 額
	研究実験費	—	145,000円	年 額
	計	917,000円	1,248,000円	
2年次	授業料	617,000円	803,000円	年 額
	研究実験費	—	145,000円	年 額
	計	617,000円	948,000円	

注(1) 甲南大学卒業後、本大学院に入学する者は、その入学金を半額免除します。

注(2) 本大学院修士課程修了と同時に博士後期課程に入学する者は、その入学金を全額免除します。

参考：時期別納付金

	人文科学研究科	自然科学研究科 フロンティアサイエンス研究科	備 考
第1次入学手続	300,000円	300,000円	入 学 金
第2次入学手続	308,500円	401,500円	授 業 料 (前期分)
	—	72,500円	研究実験費 (前期分)
	308,500円	474,000円	第2次入学手続計

(注) 後期の納付金納入時期は2019年10月16日から10月31日までの期間です。

(2) 甲南大学生協同組合出資金

金額：5,000円（初年度のみ納入・第2次入学手続または一括入学手続時に納入）

- ①甲南大学生協同組合への加入・脱退は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給、食事の提供等、すべて同生活協同組合が運営しており、学生生活では頻繁に同生活協同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いします。
- ②同生活協同組合への出資金は1口1,000円以上となっていますが、甲南大学における福利厚生事業を発展・充実させるために30口30,000円の出資にご協力ください。
- ③同生活協同組合への出資金は、入学辞退・卒業時あるいは退学時等に同生活協同組合において全額の返還を受けることができます。
- ④同生活協同組合への加入および脱退ならびに運営方法については、下記ホームページをご覧ください。
URL <http://www.knu.jp/coop/index.html>

10. その他

- (1) 受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 受験を目的とする短期滞在査証申請のために「受験許可書」が必要な場合は、アドミッションセンターに申し出てください。
- (3) 標準修業年限を超えて、長期履修を希望する場合は、出願以前に各専攻に相談してください。

長期履修制度について

甲南大学大学院では、職業を有している等の事情がある大学院生が、大学院の課程に規定する標準修業年限（修士課程2年、博士後期課程3年）を超えて、一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修することができる長期履修制度を設けています。

詳細につきましては、以下の窓口にお問合せください。

○長期履修制度を設けている研究科・専攻

- ・人文科学研究科 日本語日本文学専攻<修士課程・博士後期課程>
英語英米文学専攻<修士課程・博士後期課程>
応用社会学専攻<修士課程・博士後期課程>
人間科学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・自然科学研究科 物理学専攻<修士課程・博士後期課程>
化学専攻<修士課程>
生物学専攻<修士課程>
生命・機能科学専攻<博士後期課程>
知能情報学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・社会科学研究科 経済学専攻<修士課程> ※研究コース・社会人コースのみ
経営学専攻<修士課程・博士後期課程>
- ・フロンティアサイエンス研究科 生命化学専攻<修士課程・博士後期課程>

【お問い合わせ先】

（人文科学研究科）文学部事務室 電話 078-435-2755 e-mail bun@adm.konan-u.ac.jp

（自然科学研究科）理工学部・知能情報学部事務室

電話 078-435-2756 e-mail rikou@adm.konan-u.ac.jp

（社会科学研究科）経済・法・経営学部合同事務室

・経済学専攻担当 電話 078-435-2758 e-mail keizai@adm.konan-u.ac.jp

・経営学専攻担当 電話 078-435-2441 e-mail ei@adm.konan-u.ac.jp

（フロンティアサイエンス研究科）ポートアイランドキャンパス事務室

電話 078-303-1457 e-mail first@adm.konan-u.ac.jp

感染症に罹患し、入学試験を欠席した場合の入学検定料返還について

- (1) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウイルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒しておらず、他の受験生や監督者等に感染する恐れがある場合は、入学試験の受験をお断りしています。
- (2) 上記(1)により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、ノロウイルス、麻疹、風疹等）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。ただし、試験科目を1つでも受験した場合は、返還の対象とはなりません。

②入学検定料返還の申請方法

- (A) 下記の日時に電話をしてください。

受付日：欠席する試験当日

受付時間：9:00～15:00

TEL：078-435-2319（甲南大学アドミッションセンター）

（注）上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。

（入学検定料の返還はしません。）

- (B) 以下の申請書類を提出してください。

①入学検定料返還申請書<本学所定用紙>

※電話による申請受付後に本学より郵送します。

②診断書（以下の内容が記載されているもの）

病 名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名

加 療 期 間：欠席した試験日が含まれているもの

病気・負傷や障がい等のある方への受験上の配慮および修学上の配慮について（全学共通事項）

病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する方は、出願開始の1箇月前までにアドミッションセンターに申し出てください。

また、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験時に特別な配慮を必要とする場合は、直ちにアドミッションセンターに申し出てください。

注1) 申請に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて、可能な限り配慮措置を講じますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

注2) 受験予定のすべての入試制度・日程で申し出が必要です。

注3) 受験上の配慮を希望する場合の試験場は次の通りです。

- ①（学部）一般入学試験・公募制推薦入学試験（1次選考）：本学試験場（岡本キャンパスに限ります）
- ②（学部）上記①以外の入学試験：志願する学部の試験場
- ③（大学院）入学試験：志願する研究科の試験場
- ④（法科大学院）入学試験：各試験日の本学試験場に限ります

病気・負傷や障がい等のある方の受験上の配慮および修学上の配慮については、甲南大学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp/life/shien/>）をご覧ください。

システム処理に伴う漢字氏名の取り扱いについて

甲南大学では、入学志願票に皆さんが記載した漢字氏名につきまして、入学試験の実施に際して、受験票など印刷物としてお渡しするものと、甲南大学入学後に学生証や各種証明書で用いる文字およびパソコン等でご覧いただくシステムで表示される文字が異なる場合があります。文字等に誤りがある場合や不明なことがある場合は、入学まではアドミッションセンター（裏表紙参照）へ、入学後は学生部まで、速やかに申し出るようにしてください。

【置き換えられる文字の例】

邊	→	邊	朗	→	朗	祐	→	祐
濱	→	濱	角	→	角	柔	→	桑
廣	→	廣	臺	→	臺	遙	→	遙
辻	→	辻	芦	→	芦	溢	→	溢
迂	→	迂	葛	→	葛	灘	→	灘

個人情報の取扱いについて

本学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じております。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人及び保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。

入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人及び保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付及び卒業後のデータ管理等、教育研究活動に付随する業務を処理するために利用しますので、ご了承ください。個人情報の取扱いに関する詳細は、本学ホームページ（<http://www.konan-u.ac.jp>）で公表しておりますので、ご確認ください。

入学志願票記入上の注意事項

入学志願票等は、黒または青インク（ボールペン可。ただしフリクション等の消せるボールペンは不可）を用い、※欄を除く所定欄に、楷書で正確に記入してください。修正の際は、二重線・訂正印で行ってください。また、の欄は該当する箇所を で囲んでください。

入学志願票 A

1. 卒業（見込）年及び修了（見込）年

修士課程の志願者は、学部の卒業（見込）年を、博士後期課程の志願者は、修士課程の修了（見込）年を記入してください。

2. 区分欄

3 「留学生」：日本の大学に留学する目的を持って入国した外国人学生、つまり、出入国管理及び難民認定法第2条の2別表第1の4に定める「留学」（日本の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動）による在留資格によって、入国した者を指します。
なお、同法によるほかの在留資格によって入国し、その後所定の手続きを経て上記に定める資格に変更することを許された者も留学生として扱います。

3. 写真

写真は、出願前3箇月以内に撮影したもので、裏面に氏名を明記し、所定の部分に貼り付けて提出してください（カラー・白黒どちらでも可）。

入学志願票 B（受験票）

1. 住所・氏名欄

本票をそのまま郵送しますので楷書ではっきりと記入してください。

2. 出願研究科・専攻・氏名欄

入学志願票 A で出願する内容と一致するように記入してください。

学 歴 等 調 査 書

I 志願者 (姓) (名)

氏 名

(ローマ字)

国 籍.....

現住所.....方

〒..... III ()

II 志願専攻

専 攻	研 究 分 野	指 導 教 員 名 (予 定)

(注) 大学院案内に記載されている専攻、分野、指導教員名を記入すること。

III 学 歴

学 校 名	学校所在地	在 学 期 間		学 位
		年 月 ~	年 月	
		年 月 ~	年 月	
		年 月 ~	年 月	
		年 月 ~	年 月	
		年 月 ~	年 月	
		年 月 ~	年 月	
通算修学年数				年 箇月

(注) 通学した学校 (小学校を含む) を年代順に記入すること。

IV 外国語学習歴 (日本語を含む)

外国語名称	履 修 期 間	履 修 機 関
	年間	
	年間	
	年間	

V 職 歴

職 場 名	所 在 地	勤 務 期 間
		年間
		年間
		年間

2019年度の募集は終了しました

受験番号	※ D
------	--------

推 薦 書
(Letter of Reference)

1. 志願者記入欄 (To the applicant)

志願者は以下の事項を記入の上、推薦者に2の部分の記入を依頼してください。

Please complete this section before forwarding the form to your referee, requesting that he/she completes section 2.

氏 名 (Applicant's full name)

専 攻 (Department)

2. 推薦者記入欄 (To the referee)

上記の者は甲南大学大学院に入学を志願しています。志願者の研究経過、研究計画に対する所見及び能力、性格について記入の上、封筒に厳封したのち、志願者にお渡しください。よろしくお願いいたします。

The above-named is applying for admission to the Graduate School of Konan University. We would be grateful to receive, in confidence, your opinion of the candidate's suitability for the proposed field of study, of his/her academic performance, and of his/her character. Please return this completed form to the applicant in a sealed envelope.

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

署 名 (Signature)

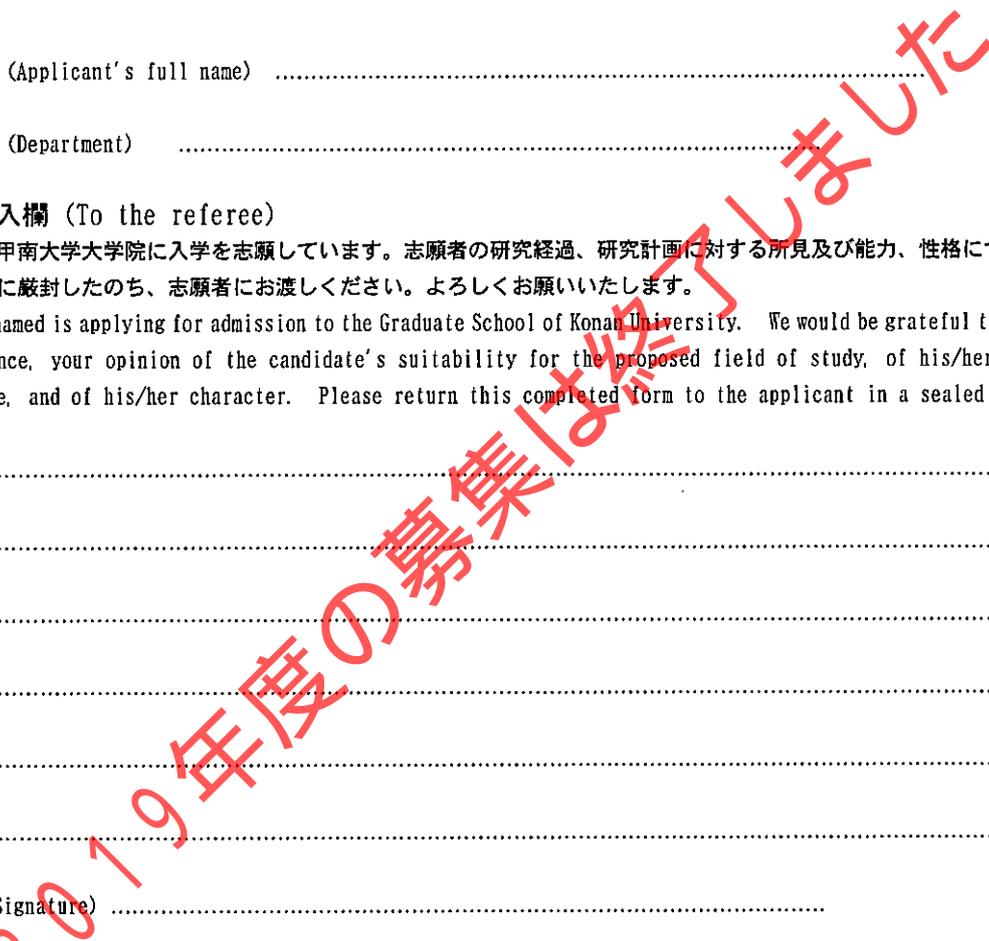
氏 名 (Name)

職 名 (Position)

大 学 名 (Affiliation)

電 話 (Tel) ファックス (Fax)

記載年月日 (Date) 20.....,
(year) (month) (day)



受験番号	※ D
------	--------

留学にかかる経費負担計画書
Statement of Financial Resources

氏名 Name in full	国籍 Nationality

あなたが甲南大学に留学する間の総費用の支出元を明記してください。

Please indicate below your source and amount of funding for your study at Konan University.

支出元 Sources of Funds	金額 (単位: 円) Amount (Japanese yen)
個人貯蓄 Personal savings	¥ _____
両親または親戚 Parent or relative (関係: _____) (Please specify the relation: _____)	¥ _____
政府またはその他財団 Government/sponsoring agency (名称: _____) (The name of your sponsor: _____) ※奨学金受給証明書のコピーを提出してください。 ※Please attach a copy of scholarship award letter.	¥ _____
その他 Others (詳細: _____) (Please specify the details: _____)	¥ _____
TOTAL:	¥ _____

上記に示しました内容に相違ないことを誓約いたします。

I hereby certify that all information on this statement is true and accurate and that the stated funds are available for my educational expenses at Konan University.

署名 _____ 日付 _____
Student's signature _____

Date _____

Konan University

受験番号	※ D
------	--------

保 証 書
Letter of Guarantee

志願者の留学期間中日本に在住し、志願者の留学すべてについて保証いたします。

I declare that I reside in Japan and am happy to act as guarantor for the applicant in all matters during the applicant's stay in Japan.

志願者氏名

Applicant.....
(Full name) (Family) (First) (Middle)

保証人氏名

Guarantor.....
(Full name) (Family) (First) (Middle)

ローマ字

In Roman letters.....

志願者との関係

Relationship to applicant.....

住 所

Address
〒

.....
TEL (.....) -

職 業 (詳細に記入してください)

Occupation (in detail)

TEL (.....) -

署名

Signature

年 月 日

Date 20.....,,

(year) (month) (day)

2019年度の募集は終了しました

2019年度の募集は終了しました

甲南大学 アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

TEL (078)435-2319 (直通)

FAX (078)431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp